

	<p>串木野中学校教頭通信</p> <p><b>Kyo to correspondence</b></p> <p>～当たり前のことを当たり前～</p>	<p>号外④</p> <p>令和5年12月 6日 (水)</p> <p>いちき串木野市立串木野中学校教頭 文責 長岡</p>
---	---	--

## 人権週間

「人権」とは、みなさん一人一人が「おぎゃあ」と生まれたときから、平等に持っている「自分らしく生きる」権利のことです。12月10日は「世界人権デー」です。日本だけではなく、世界のいろいろなところでも「人権」について考える日になっています。



また、日本では12月4日～10日の1週間を「人権週間」と定め、様々な人権啓発活動の取組が行われています。

人が集まれば、そこには小さな社会が形成されます。学校もその一つです。たくさん人が集まれば、いろいろな人がいて当たり前です。みんながみんな違うように、顔や声や好きなことや考え方までが、全部同じ人なんて誰もいません。

だからこそ、補い合い、助け合える良さがあるのです。

私たちは決して一人で生きているのではなく、お互いに助け合い、補い合って成り立っている社会の一員として生かされている。そのことを心にとめ、『共に生きる』ことを大切にできる『やさしさ』をもった人であってください。

ぜひ、この人権週間は、それぞれがかけがえのない大切な存在であることを知る。そんな『温かい』1週間としてください。

そのために、次の3つを1週間で実践してみてください。まず、自分のどんなところが好きか考えてください。自分の好きなところを見つけること！「そんなの無い！」なんて言わずに、必ずあるから見つけてあげてください。自分のことが嫌いな人は、自分に余裕がなくなります。自分に余裕がない人は、人にやさしくなんてできません。次に、友達の素敵なおところはどこか考えてください。『一緒にいるとなんだかほんわかするなあ』とか『そういういえば、いつも真面目に係の仕事してくれてるなあ』など、友達のどんなところがいいか改めて考えてみると、やさしい気持ちになれます。最後に、自分と友達の違うところについて考えてください。そして、「同じだから安心。違うから排除」ではなく、その違いを認め、一人一人やさしい気持ちで、得意なことを生かして助け合えたらいいと願っています。

これは今年の人権週間ポスターです。～「誰か」のことじゃない～このあとに続く言葉を自分自身に問いかけ考えてみてください。それが、あなたの人権意識です。

これからも『やさしく・つよく・しなやかに、気づき・考え・行動し、仲間、学級・学校に貢献する』姿を積み重ねてください。みなさん一人一人が社会の大切な一員として貢献できる力を、この串木野中学校で身に付けられることを願っています。

「『誰か』のこと じゃない。」人権問題は決して、自分以外の「誰か」のことではありません。

[https://www.moj.go.jp/JINKEN/jinken04\\_00233.html](https://www.moj.go.jp/JINKEN/jinken04_00233.html)



第75回 **人権週間** 12月4日～10日

12月10日は人権デー

「誰か」のことじゃない。



人権啓発動画を法務省ホームページにて公開中！

法務局では、人権侵害による被害を受けた方を救済するための活動を行っています。

**みんなの人権110番** 0120-007-110

ゼロ ゼロ みんなのひやくとおばん 0570-070-810

0570-003-110 0570-090-911

LINEじんけん相談 @snsjinkensoudan

インターネット 人権相談受付窓口 <https://www.jinken.go.jp/> (パソコン・スマートフォン) 携帯電話共通

法務省人権擁護局・全国人権擁護委員連合会